

共同運営部門：泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター（サザンウィズ）

一概要一

泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター（以下、サザンウィズ）は、2015年2月に開設以降、りんくう総合医療センターの職員を始め、近隣の医療機関および全国各地からの研修やコース参加者を受け入れている。開設後2年目となった2016年度は、腹腔鏡手術機器や縫合用手術機器を拡充し、新たな研修コースを提供している。

シミュレーション機器一覧

血管内治療トレーニング	ANGIO-Mentor デュアルシステム
腹腔鏡手術トレーニング	ラップメンター
	CVC穿刺挿入シミュレーターⅡ
	腹腔鏡縫合手技評価シミュレーター 3台
	エンドワークプロⅡ 3台
OPCAB吻合手技トレーニング	OPCAB吻合手技訓練装置セット
	MICSフルセット
	開心セットA
	CABGセット
	心臓弁尖用器械セット
実体顕微鏡手術トレーニング	マイクロ実体顕微鏡システム
	マイクロ剪刀ストレートタイプ
	ジュエラーピンセット
	マイクロ器具滅菌用トレイセット
	マイクロ鑷子
	マイクロ持針器(止付)
	マイクロ外膜用直剪刀
	切開用反剪刀
	インファントウォーマー
周産期トレーニング	PROMPT分娩介助教育トレーナー
	ソフィー産科シミュレーターセット
	新生児蘇生モデル
	コーケン未熟児モデルBタイプ
	産科鉗子セット
	新生児蘇生講習会関連物品セット
麻酔トレーニング	経食道心エコーチューラー
	全身麻酔装置エスパイア ViewPro 一式
成人及び小児患者	ナーシングアン 2台
急変対応トレーニング	SimPadシステム
	SimPadプロテクションプログラム
	患者モニタ タブレット 12型
	ソフトケース(全身)
	ナーシングアン用創傷ケア、診断セット
	シムベビー基本セット
	周辺機器フルセット
	コンプレッサー110V
	コンプレッサーキヤリングケース
	周辺機器セット用搬送ケース
	ACLS シミュレーター 4台
	リトルアン 6台
	AED トレーナー 6台
	気道管理セット 3セット
電子カルテ端末	デスクトップ端末 2台、ノート端末 10台
腹腔鏡手術用鉗子類	持針器3本、鉗子3本、ハサミ3本
縫合手技研修用機器	持針器10本、鉗子10本、ハサミ10本

一実績一

サザンウィズに所有する機器は、事前に登録された研修プログラムもしくは、実施の都度行われる申請・承認により使用することが可能となる。各シミュレーター類の使用は、事前に承認された研修プログラムによる場合が多く、各種の研修コース開催は、その都度承認を受けている。以下に2016年度のシミュレーター利用実績を記載する。

シミュレーション機器利用実績(回)

シミュレーション機器	回数
ANGIO-Mentor デュアルシステム	22
ラップメンター	86
CVC穿刺挿入シミュレーターⅡ	24
腹腔鏡縫合手技評価シミュレーター(ドライボックス)	154
OPCAB吻合手技訓練装置セット	6
MICSフルセット	10
マイクロ実体顕微鏡システム	6
PROMPT分娩介助教育トレーナー	15
インファントウォーマー	11
経食道心エコーチューラー	9
全身麻酔装置エスパイア ViewPro 一式	6
ナーシングアン	11
シムベビー基本セット	11
ACLS シミュレーター	116
リトルアン	209
AED トレーナー	206
気道管理セット	113
外科手技(縫合セット)	98
超音波診断装置	7
合 計	1120

サザンウィズは、研修プログラムの検討や、コース開催準備、小児二次健診、カンファレンス、電子カルテ端末操作研修、委員会の開催など多方面に利用されている。以下に各講習室の使用回数を記載する。

各室利用状況(回)

シミュレーション講義室	443
講習室	146
合 計	589

2016年度に開催した各種コース開催状況を以下に記す。一次及び二次救命処置に関するコース、新生児及び妊産婦救命処置コースなどが多く開催される傾向にあり、医療技術職向けの専門的な研究会も開催されている。各コース参加者は、近畿圏を越え全国から来所している。

各種コース開催状況(回)

二次救命コース	3
ICLSコース	2
MCLSコース	3
BLSコース	29
NCPR	2
PC3	5
SSTTコース	5
MIMMS	1
DIRECT研究会	2
PPMECコース	1
J-MELSコース	1
Nellcor技術講習会	2
救急撮影セミナー(実践編)	1
PUSCARコース	1
合 計	58

【りんぐう BLS コースの開催】

サザンウィズでは、泉州南部の病院職員に向けて、りんぐうBLSコースを4回開催し、合計64名の受講生を受け入れた。院内のBLSインストラクターの育成も救急認定看護師を中心となり、勉強会やインストラクター育成のための勉強会、コース見学を実施した。



【外科手技等研修医向け研修会】

教育研修委員会内に構成する研修プログラム開発ワーキングでは、2016年度研修医を中心とした研修会を17回開催した。



研修医向け外科手技研修の一覧

CVC の基礎、CVC 実習
CVC 実習(US guide,blind) 2 回
結紮手技実習
呼吸器について
気道管理実習
縫合実習(豚皮) 5 回
心臓超音波検査 2 回
縫合実習(腸) 2 回
縫合実習(豚皮)+CVC 2 回

サザンウィズは泉州南部地域では希少なシミュレーションセンターであるため、各方面からの見学を受け入れた。医学生や各種医療技術職、教育機関、海外からの見学者など多岐にわたっていた。バーチャルなシミュレーション機器や、実際の手術器具を用いたシミュレーション装置など、安全な診療における臨床研修の必要性などを実際に体験していただくことができた。

【ドライボックス等保有する研修機材の活用】

サザンウィズが保有し、研修により臨床に直接結びつく各種機材は多数活用された。特に、ドライボックスおよびラップメンターは、年間を通じて頻繁に利用され、着実に研修成果が得られている。



—今年度の成果と反省点—

サザンウィズの運用が2年目となり、職員はもとより近隣の医療機関にも広く認知されてきた。各種の蘇生法講習会を始め、各種のセミナー、コースに多くの研修者を迎えるに賑わいを見た一年であった。今後、機器の経年による劣化も生じると思われるが、定期的に整備しその機能を維持するよう努める。

—来年度への抱負—

各診療科による研修プログラムの更なる向上により、サザンウィズが更に利活用されるべく努力する。